



まちおこしグループ「愛郷会」(寺迫公裕会長)から高校受験を控えた中学校3年生全員に、合格を祈願して絵馬やお守りが贈られました。この絵馬は生徒それぞれの決意を記したあと、香川県綾川町の「滝宮天満宮」に奉納されます。

広報に掲載した写真をご希望の方、広報に関するご意見ご要望は、総務課総務グループ(広報担当)までご連絡ください。
※写真は電子メール送信による提供も可能です
・電話 33-2111 (内線34番)
・メール kouhou@chippubetsu.jp



身体に良い菌を積極的に食事から取り入れることを学ぶ「菌活料理教室」が生涯学習センター生き活き館で行われました。参加者は管理栄養士の赤松朋香さんによる講話や料理教室を通じて、普段の食生活を見つめ直しました。



地域おこし協力隊による「ご近所先生加工教室」が農産物加工センターくるりで行われ、1月31日と2月2日の2日間かけて味噌づくりが行われました。参加者は熟成後(1年後)の味を楽しみに仕込んだ味噌を持ち帰りました。



4月から秩父別小学校で新1年生になる児童の一日体験入学が行われました。保護者が入学の説明を受けている間、子ども達は各教室などを見学し、最後に体育館で1年生と一緒に仲良く鬼ごっこなどのゲームをして楽しみました。



認定こども園くるみで、節分お楽しみ会が行われました。紙芝居や玉入れゲームなどを楽しんだあと、赤鬼と青鬼が登場し、子ども達は手作りのお面をつけて、逃げ回りながらも元気に鬼にむかって豆を投げました。



2 / 23

町内の農産物加工グループ「ちっぴの里」（代表：岡田好子さん）が小学校と中学校を訪れ、児童・生徒全員分の笹団子を寄贈しました。受け取った小学校6年生の児童は、「ありがとうございます」と元気にお礼を言いました。



2 / 19

まちづくり協働隊と犬ぞり愛好会主催による冬のイベント「みんなで一緒に雪遊び！」が開催されました。集まった子ども達は犬ぞり体験や特設の大型滑り台、スノーモービルなどで元気いっぱい遊びました。



3 / 1

日赤奉仕団「やまびこの会」（鈴木エミ子代表）が、小学校新1年生全員に贈るストラップづくりを行いました。「ベルパークちっぴべつ」にちなんで「ベル（鐘）」をかたち取り、フェルト生地を使って一つずつ丁寧に作り上げました。



2 / 23

認知症の方やその家族を温かく見守り、応援する「認知症サポーター」の養成講座が老人福祉センターで行われました。受講者は認知症について理解を深め、受講後にサポーターの証となるオレンジリング（腕輪）が手渡されました。



現在、秩父別中バスケットボール部は部員が2人のため、深川市立一巳中との合同チームで活動していますが、身長185センチの篠子君はチームのポイントゲッターとして活躍し、昨年の中体連では全道大会出場を果たしました。

全国大会に向け、篠子君は「自分の持ち味を生かして選抜チームでも得点を重ねられるよう頑張りたい」と意気込みを話しました。

全国大会出場

ささことうが
篠子冬芽君（秩父別中2年）
ジュニアバスケットボール大会
北海道選抜メンバーに選ばれました

第14回町民レクリエーション大会

～軽スポーツで楽しく交流～

2月5日(日)、スポーツセンターで町体育協会(新見隆晴会長)主催による第14回町民レクリエーション大会が開催されました。

当日は9町内会、約300名の町民の参加があり、町内会対抗による紅白玉入れ、スカットボール、ドッチビー、5色綱引きの4種目が行われました。

町内会ごとの競技や応援により、世代を超えた交流で爽やかな汗を流し、真剣勝負の中にも笑顔があふれる楽しい一日となりました。

また、上記の種目のほかに、小学生以下の子どもが参加できるアトラクションとして「借り人競走」が行われました。

なお、総合順位は次のとおりです。

◆優勝 旭町内 ◆準優勝 南町内

◆第3位 駅前町内



最後の一個が入るまで勝負はわからない「紅白玉入れ」



やわらかい円盤を使う種目「ドッチビー」

マナビっぷ情報

生涯学習マスコット
《マナビィ》です
学習情報を皆さんに
お知らせします



◆秩父別町教育委員会◆

町体協創立50周年記念式

～50年の歴史を振り返りました～

2月26日(日)、交流会館において町体育協会創立50周年記念式が開催されました。

当協会は、町民のスポーツの普及、振興、体力の向上を目的に全町全戸が加入する組織として、昭和41年6月に創立されました。

創立後は、農閑期及び冬期の日曜日に数多くの体育振興事業、協力事業を実施し、現在では町民レクリエーション大会をはじめとした各種大会を行い、当町のスポーツ発展に尽力されています。

このたび創立50周年の節目を迎え、30周年記念以後、20年の歩みを記した記念誌を発刊し、記念式を行いました。式に出席した関係者一同は、当協会の半世紀にわたる歴史の重みを感じていました。



バトミントン連盟の畑山氏が体協功労賞の表彰を受けました

少年スポーツ教室 ～バスケットボール教室を開催～

コッスを教わりながらシュートを放つ児童



1月27日(金)、小学校体育館で全児童を対象にバスケットボール教室が開催されました。

講師は、日本代表としてアテネ五輪に出場した経験を持つ矢代直美氏をお招きし、ドリブルやシュートなどの基本動作を学びました。

低学年と高学年に分け、それぞれのレベルに合わせた内容で進めていただき、児童たちは楽しみながらバスケットボールの基礎を教わりました。

第53回屯田会総会開催 ～屯田兵の苦勞に感謝～

2月11日(土)、秩父別温泉において平成29年第53回秩父別屯田会(北垣一弘会長)の総会が行われました。

総会には会員及び来賓25名が出席し、平成28年事業・決算報告と平成29年事業計画・予算について審議され決定しました。

また、今回の総会では役員改選が行われ、会長に宮本征男氏(前副会長)が選出され決定しました。



出席者による集合写真

図書館だより

★図書館情報局★

●おはなしコンサート ～おはなしの世界を楽しみました～

2月18日(土)、図書館に親しみを持ってもらおうと、ボランティアの方々の協力をいただき「おはなしコンサート」を開催しました。

図書館職員によるゲームや、ボランティアによる人形劇や大型紙芝居、落語、ペープサート(紙人形劇)など、工夫を凝らした沢山のメニューが披露され、和やかな雰囲気の中、子どもから大人まで終始笑顔がこぼれていました。

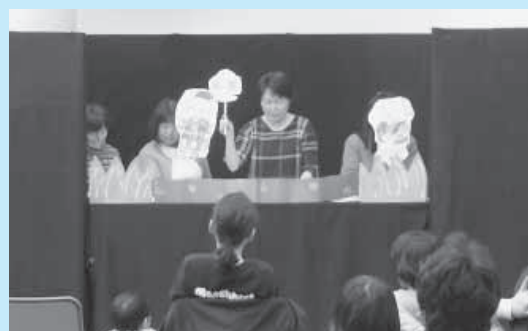
また、館内では、町民の方々から募集した作品を「ふれあいギャラリー」として展示中です。



ふれあいギャラリー
展示は3月12日まで



町内有志「リボンの会」による大型紙芝居
「リボンちゃんと森の動物たち」



町内有志「ビックママ」によるペープサート(紙人形劇)
「したきりすずめ」

◆ マナビっぷ情報に関するお問い合わせ先 ◆

教育委員会 教育グループ 【電話 33-2555 FAX 33-3549】

●○ 戸籍の窓 ○●

平成29年 2月末日 現在	人口	2,439人(+8人)
	男	1,153人(+3人)
2月中の動き	女	1,286人(+5人)
	世帯数	1,103戸(+5戸)
2月中の動き	出生	1人・死亡 1人
	転入	10人・転出 2人

けっこん おめでとう
町内名氏名
旭 齊藤 優介 寿
沼田 田中 恵理華 寿
深川市 鈴木 典行 寿
旭川市 阿部 美樹 寿
おたんじょう おめでとう
町内名氏名 父の名
中央西 中嶋 彩乃^{あやの} 哲
おくやみもつしあげます
町内名氏名 年齢
西 栄 古川 公子 82歳
(敬称略)

一歳になりました



2月23日生まれ

ゆいな
山本 結菜^{ちゃん}
ママ 友里恵^{さん}
(中央西 町内)

ちっぷべつに
おめでとう

交通事故の

損害賠償問題でお困りの方へ

自動車事故の被害にあわれ、示談をめぐる損害賠償の問題でお困りの方へ、弁護士が「中立・公正」な立場で、当事者間の紛争解決のお手伝いをします。

被害者ご本人に損害賠償問題の法律知識がなくても、交渉に不慣れでも安心です。弁護士費用は一切かかりません。(無料)まずは、電話で予約をお願い致します。

(公益財団法人)

交通事故紛争処理センター札幌支部

電話 011-281-3241

札幌市中央区北1条西10丁目札幌弁護士会館4階

運転免許申請手続きのお知らせ

平成29年4月1日から「深川警察署」と「沼田警察署」の統合に伴い、運転免許申請関係の手続きが「深川警察署」、「沼田警察庁舎(4月以降の名称)」のどちらでも可能となります。

【お問い合わせ】 ◆深川地区交通安全協会連合会 ☎23-0110
◆沼田地区交通安全協会連合会 ☎35-3110

※平成29年4月1日(午前0時)から「深川警察署」と「沼田警察署」が統合して、一つの警察署になります。

